

# 令和5年度 学習の心構えと約束

帯広市立翔陽中学校

中学生は、心も体も大きく成長する時期です。人生を豊かにし、よりよい毎日をおくるためには、この時期にいろいろな人と関わったり、さまざまな知識や考えを身につけたりすることが大切です。学校は「学ぶ」場です。そのために、みんなで学ぼうとする雰囲気と環境をつくりましょう。

## 1. 授業～真剣に参加し力をつけよう

- ①チャイムが鳴る前に学習用具の準備をし、着席する。
- ②教室移動をする場合は、休み時間のうちに移動を済ませる。
- ③授業の最初と終わりの挨拶をしっかりする。
- ④授業に遅れた場合は、先生に理由を告げてから席に着く。
- ⑤授業中は私語をせず、集中して先生や発表者の話を聞く。
- ⑥積極的に自分の考えや意見を発表する。
- ⑦自習の場合は、課題に従い、委員長や学習部の指示のもと、静かに学習活動を進める。
- ⑧授業に必要な用具等の連絡は、短学活などで学習部が責任をもって伝える。
- ⑨授業が始まる前に黒板をきれいに消し、教室を整理整頓する。

## 2. 学習用具～物を大切にしよう

- ①教科書やノートなどには必ず記名をする。
- ②基本的に全ての学習道具を持って帰る。ただし安全面の配慮から家庭学習の必要性に応じてロッカーに置いておいてもよいものもある。以下の点に留意
  - ・ロッカー内の整理整頓を行うこと。（下校時には机の中に入れっ放しにしない）
  - ・他者のロッカーを勝手に触ったりしないこと。（盗難などの恐れがあるため）
  - ・計画的に家庭学習を行うため、必要な学習道具を持ち帰るなどすること。
  - ・学習道具を管理するために、持ち帰るべきか、または何をもち帰るべきかなどの判断をしっかりと行うこと。

## 3. 家庭学習～授業で学んだことをふりかえり、力を高めよう

- ①「家庭学習の手引き」を参考にして、自主的に学習をすすめ、授業内容の復習、補足をする。
- ②短時間でも毎日取り組む。
- ③各教科の課題（宿題）は必ず取り組み、期日を守って提出する。

## 4. テスト～学習の成果を確かめよう

- ①座席は出席番号順に座る。
- ②机の中には何も入れない。
- ③カバンは椅子の下や机の横に置かず、教室の後ろ（ロッカーの中または上）に置くこと。
- ④机の上には必要な物（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、定規、コンパス）だけを置く。
- ⑤下敷きは使用しない。
- ⑥テスト問題配布から回収まで、よそ見や私語は一切しない。（不正行為を疑われる行為は厳禁）
- ⑦試験監督の先生の指示を必ず守る。（勝手に記名したり解答したりして始めない）
- ⑧筆記用具を落としたり、具合が悪くなったりした場合は、手を上げて監督の先生の指示をあおぐ。
- ⑨テスト実施時は推奨服とする。（テスト3日前から推奨服登校）